

## 令和8年度都立新宿山吹高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」の指導の充実</li> <li>・「話すこと・聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> <li>・校内のビブリオバトルの開催</li> <li>・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校外で実施の各種コンクールへの応募</li> <li>・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深める。</li> <li>・事象を数学的に考察し処理する能力を高める。</li> <li>・数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な見方や考え方のよさを認識し、知識・理解、表現・処理、創造性の基礎となる資質・能力及び数学的見方・考え方を活用して主体的かつ意欲的に取り組む姿勢を育成する授業を実施する。</li> <li>・系統的に整理された数学の基本的概念や原理・法則などについて理解し、それらを活用できる知識として定着させる学習活動を行う。</li> <li>・大学入学共通テストの問題を分析し、その特徴を踏まえた問題解決力を育成する指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学の概念や原理・法則を考察する際に、その着想や構造を理解し、さまざまな事象を数学的に捉えながら、多面的に考察・分析・整理する力を育成する授業の実施。</li> <li>・夏期講習などの実施を通じて、発展的な内容に触れる機会を設け、学習の深化を図る授業の実施。</li> </ul>
外国語	<p>「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やりとり・発表)」「書くこと」を結び付けた統合的な言語活動の実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目において適切な言語材料を使用し、「読んだり聞いたりした内容を、話したり書いたりして伝え合う活動」を取り入れる。</li> <li>・ALTのみならず2名となったJETとのチームティーチングをより効果的に活用する。</li> <li>・ICT機器を適宜活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣等、それぞれの言語活動に必要な文化的背景を理解し、主体的・自律的に習得、発信およびコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。</li> </ul>
情報	<p>基本的な知識・技能を定着させ、「課題解決」につなげる実習の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科目間の系統性を重視し、基本的な知識・技能を丁寧に指導する。</li> <li>・課題解決型の演習を取り入れる。</li> <li>・専門性の高い課題に取り組める補助教材やソフトウェアを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報科に関するプロジェクトや行事に参加する機会を設定する。</li> <li>・外部のコンクールなどへの参加を促進する。</li> <li>・システム開発やデータ活用、コンテンツ制作などの分野で活躍する専門家を招聘し、最新の知識や技術と実社会での活用について学ぶ機会を設定する。</li> </ul>